

令和4年度第1回

福生市まちづくり景観審議会（書面開催）

結果

福生市まちづくり計画課

令和4年度 第1回福生市まちづくり景観審議会（書面開催） 結果

日時：令和5年1月18日（水）書面開催

福生市まちづくり景観審議会委員（10名）

新井勝紘、小椋祥司、村山利夫、天野久徳、野村 亮、
石毛和夫、近藤富代子、青海俊伯、日野さよ子、上田香菜子

実施概要

第1回福生市まちづくり景観審議会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面開催とし、書面表決書にて審議をしていただきました。

1 議 事

（1）福生市景観形成助成金の交付について

- ・景観重要資源指定第1号熊川分水5番（福生市熊川384番2）
- ・景観重要資源指定第1号熊川分水1番（福生市熊川1031番7）

2 審 議

異議なし：10 異議あり：0

異議なしのため原案どおり決定する。

3 主な意見

（1）今回の助成金対象の2箇所に関する書類は完備されていた。

「景観形成助成金」の交付実績を、市の全体図の中で継続的にプロットして一覧性のある地図データとして当審議会及び関係部署に共有データとして作成しているか。一覧性、時系列表示等が必要だと思う。

（2）石積は景観資源の重要な要素のため、工事にあたり石積みの連続性に違和感が残らないよう配慮して欲しい。

（3）石積（空積）は特殊な技法であるため、工事にあたり技術が生かされるよう工事業者に配慮してもらいたい。

（4）熊川分水が完成してから133年経った。水路側面が空石積のため、今後も崩落改修が必要になると思うが、熊川分水は「福生の宝物」。所有者の賛同を得て景観維持

することを望む。

(5) 多くの資料を有難うございました。リモート開催ができると良いと思う。

3 意見に対する福生市の回答

(1) 福生市景観形成助成金の交付申請は今回が初回となります。交付実績等につきましては、地図等も含めわかりやすいデータとして整理を行い、福生市まちづくり景観審議会委員の皆様及び関連部署と共有して参ります。

(2)、(3) 石積は特殊な工事でございますので、工事業者には現状復旧を前提に、景観に配慮をした工事をお願いしております。

(4) 福生市景観重要資源指定の該当箇所につきましては、福生市まちづくり景観条例に基づき、保全に向けた取り組みを継続して参ります。

(5) 資料が多く、お手数をおかけいたしました。開催方法につきましてはリモート開催等、状況に応じた柔軟な対応を行って参ります。